



2026年2月13日

各 位

会 社 名 株式会社レオパレス 21  
代 表 者 名 代表取締役社長 宮尾 文也  
(コード番号 8848 東証プライム市場)  
問 合 せ 先 取締役 経営管理本部長 竹倉 慎二  
(TEL 050-2016-2907 )

## 株式会社みずほ銀行からの資金の借入（リファイナンス）及び 財務上の特約が付された金銭消費貸借契約の締結に関するお知らせ

当社は、2026年2月13日開催の取締役会において、2025年3月14日に株式会社みずほ銀行（以下「みずほ銀行」といいます。）より調達した借入金（以下「既存ローン」といいます。）のリファイナンスを目的に、下記の通り、同行との間で財務上の特約が付されたタームローン契約（以下「本ローン契約」といいます。）を締結することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 本ローン契約締結の背景

2025年3月7日付「[株式会社みずほ銀行からの資金の借入（リファイナンス）に関するお知らせ](#)」にて公表しました通り、当社は、2023年12月25日付で実施したFortress Investment Group LLCの関連事業体である枇杷合同会社からの300億円の借入のリファイナンスを目的に、2025年3月14日付でみずほ銀行より300億円の借入れを行いました。

この度、本ローン契約を通じて既存ローンの返済に充当するとともに、借入条件の見直しを通じて財務基盤の安定性向上を図ります。

#### 2. 本ローン契約の概要

(1) 借 入 先	株式会社みずほ銀行
(2) 借 入 形 態	タームローン
(3) 借 入 金 額	300億円
(4) 契 約 日	2026年2月20日(予定)
(5) 契 約 期 間	2026年2月27日～2029年2月28日
(6) 適 用 利 率 等	日本円Tibor + 1.10%
(7) 返 済 方 法	期日一括弁済
(8) 担 保 ・ 保 証	無担保・無保証

### 3. 本ローン契約に付される財務上の特約の内容

- ① 各年度の決算期における連結の損益計算書に示される営業損益が、2026年3月期を初回とし、以降の決算期につき損失とならないようにすること。
- ② 各年度の決算期における連結の損益計算書に示される経常損益が、2026年3月期を初回とし、以降の決算期につき損失とならないようにすること。
- ③ 各年度の決算期におけるネットデット対EBITDA比率が5倍を超えないようにすること。

### 4. 今後の見通し

本ローン契約による2026年3月期の業績に与える影響は軽微であります。なお、金利が低減することにより、2027年3月期の支払利息（営業外費用）は、既存ローンのタームアウトオプションを行使した場合と比較して約7億円減少する見込みです。

以上